

# 自立に向けて・・・

## 社会保障を知る

「ありときりぎりす」・・・備えあれば憂いなし

「三匹のこぶた」・・・日常生活のリスクを最小限に

「フランダースの犬」・・・社会保障のない時代



# 1850年代の社会保障

「子どもたちが私たちの老後の面倒もみてくれるんだ。」  
「子どもはたくさんいる方が安心ね。」

「ローザの薬草は良く効くのよ。私たちにはお医者さんに  
払うお金がないの。」

「もうすぐ陣痛がはじまりそう。皆がいて安心だわ。」



# 不慮の事態、不慮の事故が起きたら？



生活設計が  
くるってしまう！



# リスクへの備え



事故による経済的損失

公的保障

社会保障制度

私的保障

保 険

預 貯 金

# 社会保障制度について

財源：非消費支出の税金や社会保険料

こんなにあつい！ 社会保障

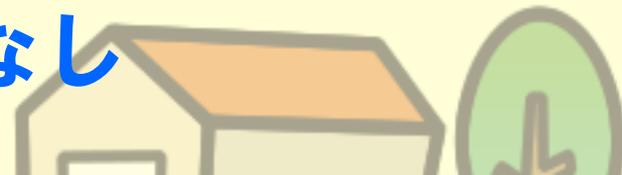
特に医療保険（健康保険）

◇医療費自己負担額軽減（患者負担は3割）

◇出産育児一時金

◇傷病手当金、出産手当金（会社員・公務員）

財源なくして、社会保障なし



# 公的保障の中の社会保険



## 社会保険

保険 (国民年金、厚生年金、共済年金)

保険 (健康保険など)

保険

保険

保険

# 公的保障の中の社会保険



## 社会保険

**年金保険** (国民年金、厚生年金、共済年金)

**医療保険** (健康保険など)

**介護保険**

**労働者災害補償保険**

**雇用保険**

# 近い将来・遠い未来



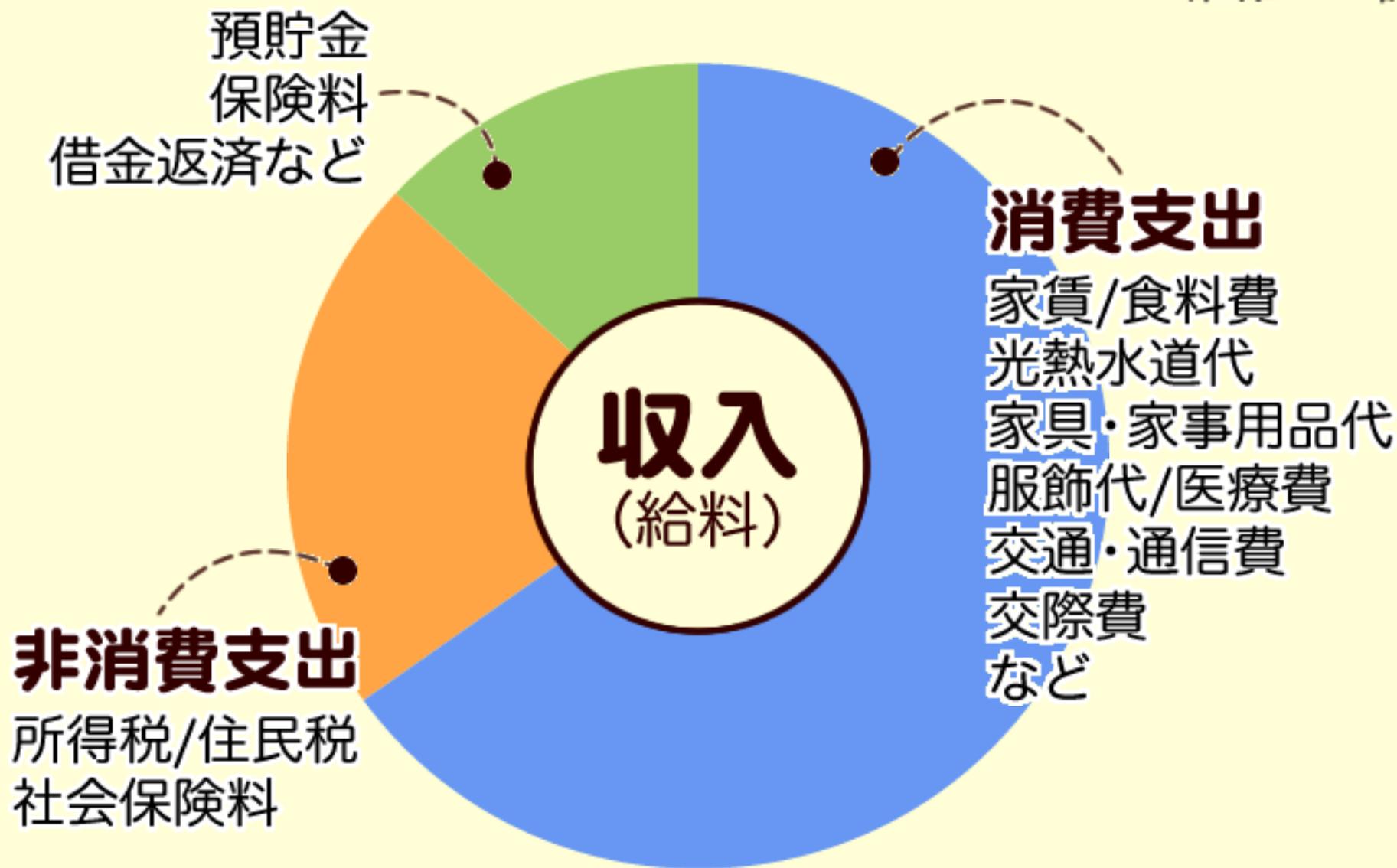
社会人の初任給は  
どのくらい？

税金以外に差し引  
かれるものは？



初任給すべてが使  
えるわけではない  
よね。税金とか。家  
計で見てもよう。

# 1人暮らしの家計（会社員の例）



# 可処分所得



## 可処分所得



**非消費支出**

(税金・社会  
保険料など)

**消費支出**

(生活費)

**黒  
字**

**実支出**

**実収入**

# どうしたらいいんだろう？



まず、社会人になったと  
仮定して、日々の生活を  
考えてみない？



できるかな？  
心配だ！

# 「社会の一員として生きていくこと」とは

あなたも何年後かには、自分で働いてお金を稼ぎ、社会の一員として自立して生きていくことになります。

(1) 高校卒業後の初任給(157,000円とします)で、自立した一人暮らしのやりくりを考えてみましょう。

		記入欄	参考資料			備考
			節約型	普通	贅沢型	
支出	家賃	, 円	50,000	65,000	75,000	給料の1/3が目安
	食費	, 円	25,000	30,000	40,000	
	水道・光熱費	, 円	6,000	10,000	15,000	
	携帯等通信費	, 円	3,500	5,000	10,000	
	娯楽費	, 円				
	税・社会保険料	, 円				
	預貯金その他	, 円				給料の約10%
合計		, 円				

\*税・社会保険料は想像で記入してみよう

① 収入から支出合計を引いた額は？

(プラスの額があればそれは預貯金に加えられます)

円

② マイナスの人は何を減らしますか？

(2) 頑張ってやりくりして生活しているあなたは、以下の事態に直面しました。あなたならどうしますか？

① 病気にかかり2週間入院。医療費が合計で50万円。

② 会社が倒産、失業してしまい、次の仕事を探すまで3ヶ月かかった。

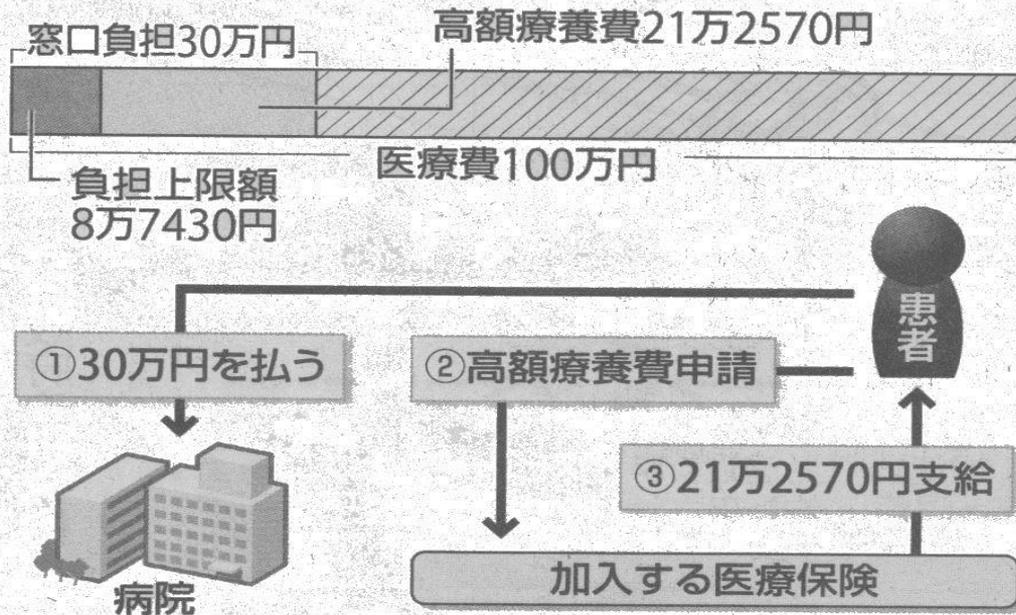
(3) 働いて自分の力で生活していくことは大切なことですが、病気や障害などやむを得ない理由でそれが困難になる人もいます(誰もがその可能性があります)。そういう人にどう対処するべきと思いますか。

## ◆高額療養費制度（高額な医療費の自己負担を月単位で軽くする制度）

	所得区分	1か月の上限額
70歳未満の場合	上位所得者(年収約770万円以上)	15万円+(医療費-50万円)×1%
	一般(年収約210万~約770万円)	8万100円+(医療費-26万7000円)×1%
	低所得者(住民税が非課税)	3万5400円
70歳以上の場合	現役並み所得者(年収約370万円以上)	8万100円+(医療費-26万7000円)×1%
	一般	4万4400円
	低所得者(住民税が非課税)	2万4600円
	年金収入80万円以下	1万5000円

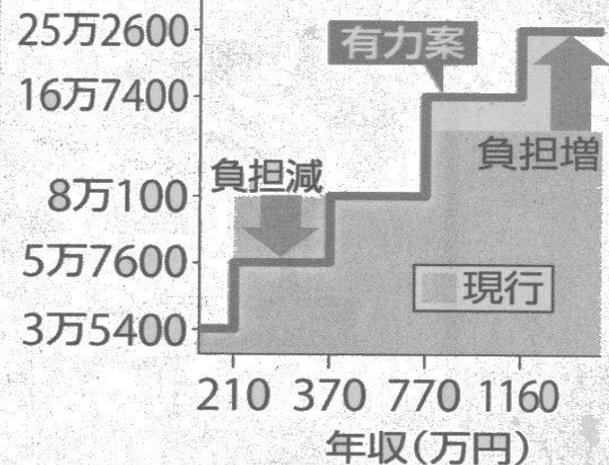
**約10万円の支払**

### ◆70歳未満の一般所得者の医療費が100万円だった場合



### ◆制度の見直しイメージ

ひと月の負担限度額(円)



※年収額は、夫婦に子1人のモデル世帯

# わたしたちの生活と社会保障

(つぎのイメージ図から見てみよう)



社会保障制度は社会の知恵。一生を通じて私たちの生活を守り、ひいては社会の安定を守っています。

# わたしたちの生活と社会保障

(イメージ)

社会保障制度は社会の知恵。一生を通じて私たちの生活を守り、ひいては社会の安定を守っています。

社会保障制度は、私たちが支払う保険料(収入に応じて負担)と税金で運営され、負担を分かち合っています。

国民年金加入  
保険料支払開始

所得税支払開始

子ども期

- ✓ 子どもの健やかな育ちを支える
- ✓ 子育てを応援する

認定こども園  
保育所  
幼稚園

予防接種  
乳幼児健康診査

児童手当

放課後児童クラブ



出産育児の費用の支援  
病気・けがの治療

就学

③ 保険

① の制度

それぞれが、生活上の様々なリスクに備えて、社会保険料を支払い、万に備えて支え合います。

② の制度

税を財源として、対象となる人々に公的に支援します。

高齢期

- ✓ 老後の生活の安定を支える
- ✓ 住み慣れた場所での安心した暮らし

私的扶養等



退職

⑦ 保険

病気・けがの治療

⑧ 保険

介護が必要な方の生活を支援

⑨ 保険

老後の生活の支え

障害年金

- ✓ 地域社会での安心した暮らし

障害者福祉サービス

成人期

- ✓ 可能な限り自立した生活となるよう様々なリスクに対する保障を行う
- ✓ 重層的なセーフティネットで支える
- ✓ より子どもを生み、育てやすい環境を整える

出産・子育て支援

妊産婦健康診査  
育児休業制度  
各種子育て支援策 等



親の介護や扶養が必要になったら

出産

病気やけがの時は…

公的扶養等(負担軽減)

就事中事故に遭ったら…

就職

結婚

⑤ 保険

病気・けがの治療

④ 保険

業務上の事故を補償

成人

失業したら…

失業時のサポート

⑥ 保険

ハローワークの就職支援  
雇用促進(若者・女性・障害者)  
求職者支援制度 等

どうしても生活が困窮したら

生活保護

医療扶助、生活扶助などの給付  
受給者のための就労支援

# わたしたちの生活と社会保障

(イメージ)

社会保障制度は社会の知恵。一生を通じて私たちの生活を守り、ひいては社会の安定を守っています。

社会保障制度は、私たちが支払う保険料(収入に応じて負担)と税金で運営され、負担を分かち合っています。

国民年金加入  
保険料支払開始

所得税支払開始

子ども期

- ✓ 子どもの健やかな育ちを支える
- ✓ 子育てを応援する

認定こども園  
保育所  
幼稚園

予防接種  
乳幼児健康診査

児童手当

放課後児童クラブ



就学  
出産育児の費用の支援  
病気・けがの治療

③ 保険

- ① **支え合いの制度**  
それぞれが、生活上の様々なリスクに備えて、社会保険料を支払い、万に備えて支え合います。
- ② **公的支援の制度**  
税を財源として、対象となる人々に公的に支援します。

高齢期

- ✓ 老後の生活の安定を支える
- ✓ 住み慣れた場所での安心した暮らし

成人期

- ✓ 可能な限り自立した生活となるよう様々なリスクに対する保障を行う
- ✓ 重層的なセーフティネットで支える
- ✓ より子どもを生み、育てやすい環境を整える

出産・子育て支援

妊産婦健康診査  
育児休業制度  
各種子育て支援策 等



親の介護や扶養が必要になったら

私的扶養等



退職

⑦ 保険

病気・けがの治療

⑧ 保険

介護が必要な方の生活を支援

⑨

老後の生活の支え

障害年金

- ✓ 地域社会での安心した暮らし

障害者福祉サービス



出産

病気やけがの時は…

公的扶養等(負担軽減)  
就業者  
仕事で事故に遭ったら…

就職

結婚

⑤ 保険

病気・けがの治療

④ 保険

業務上の事故を補償

成人

失業したら…

失業時のサポート

⑥ 保険

ハローワークの就職支援  
雇用促進(若者・女性・障害者)  
求職者支援制度 等

どうしても生活が困窮したら

生活保護

医療扶助、生活扶助などの給付  
受給者のための就労支援

# わたしたちの生活と社会保障

(イメージ)

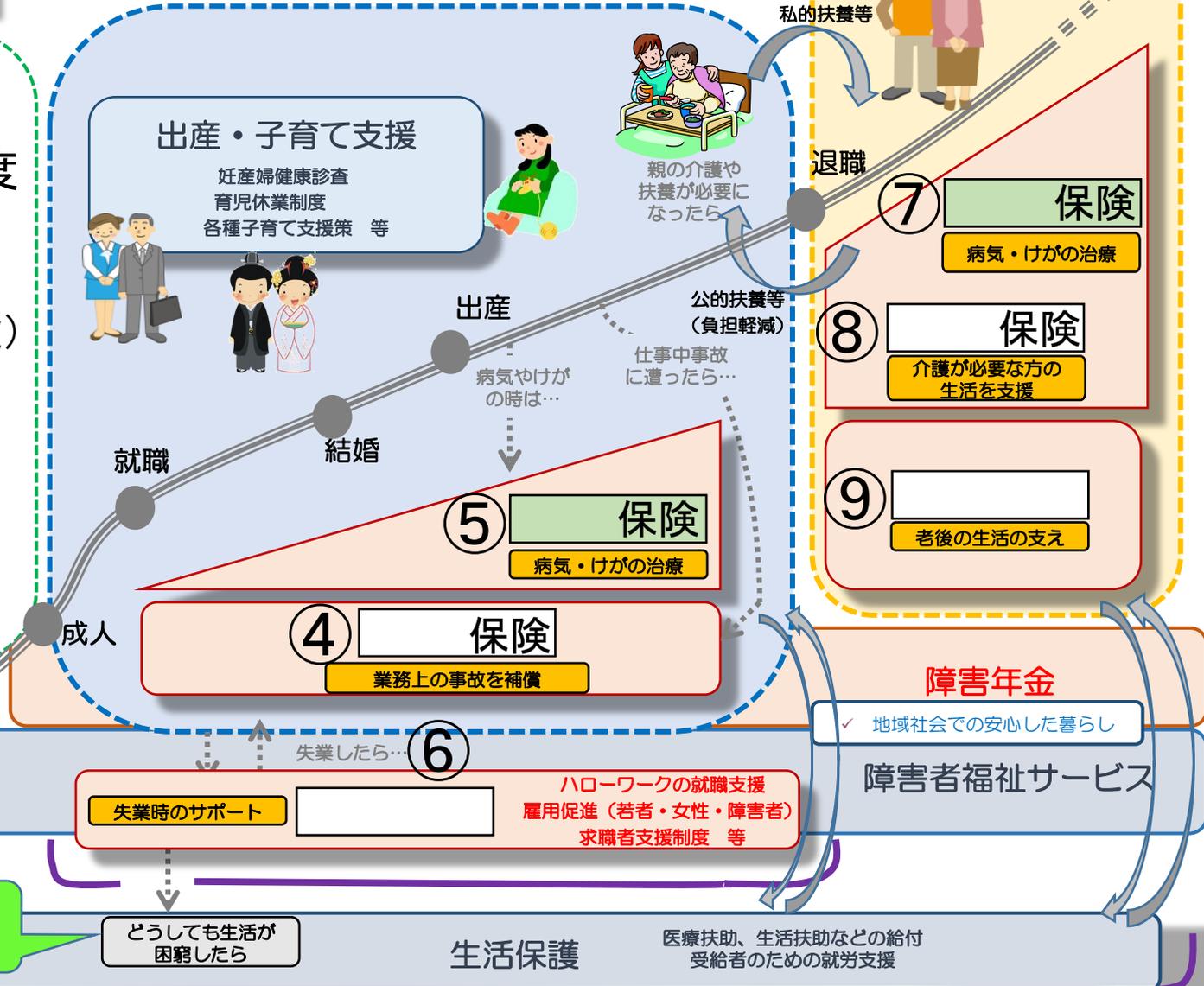
- ① 支え合いの制度
- ② 公的な支援の制度
- ③ 公的医療保険
- ④ 労災保険  
(労働者災害補償保険)
- ⑤ 公的医療保険
- ⑥ 雇用保険
- ⑦ 公的医療保険
- ⑧ 介護保険
- ⑨ 年金

**① 支え合いの制度**  
 それぞれが、生活上の様々なリスクに備えて、社会保険料を支払い、万に備えて支え合います。

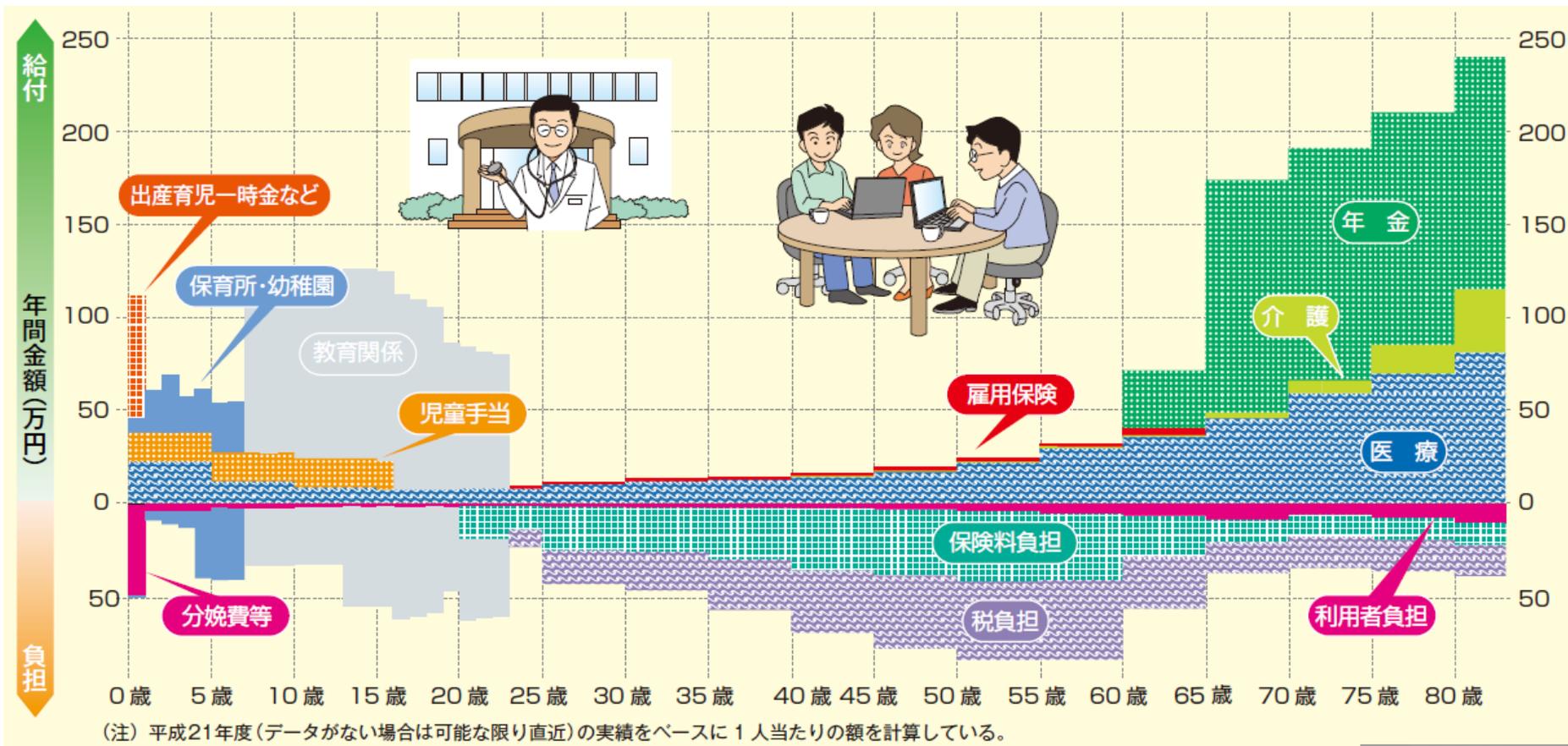
**② 公的な支援の制度**  
 税を財源として、対象となる人々に公的に支援します。

高齢期

- ✓ 老後の生活の安定を支える
- ✓ 住み慣れた場所での安心した暮らし



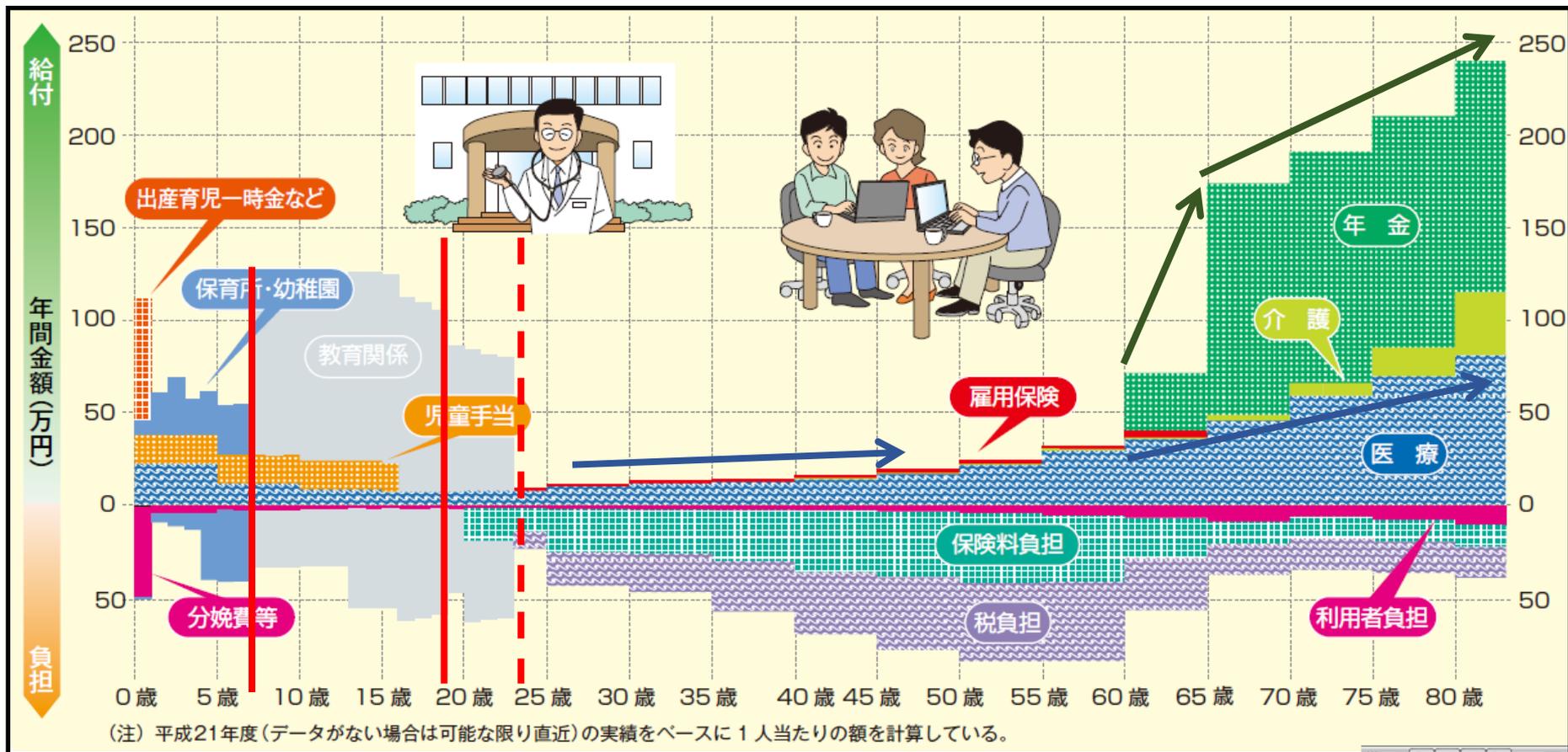
# ライフサイクルでみた社会保障の給付と負担のイメージ



- ①教育関係の場合、給付が負担より多い年齢は何歳から何歳までですか？ ( )歳から( )歳
- ②年齢が上がると同時に上昇している給付の内容は何ですか？
- ③60歳から80歳の負担を平均すると約40万円、すべての給付をまとめて平均すると約160万円、それでは給付は負担の何倍？

● ここまでの学習で、社会保障制度に対するイメージはどう変わりましたか？

# ライフサイクルでみた社会保障の給付と負担のイメージ



- ①教育関係の場合、給付が負担より多い年齢は何歳から何歳までですか？ ( )歳から( )歳
- ②年齢が上がると同時に上昇している給付の内容は何ですか？
- ③60歳から80歳の負担を平均すると約40万円、すべての給付をまとめて平均すると約160万円、それでは給付は負担の何倍？

● ここまでの学習で、社会保障制度に対するイメージはどう変わりましたか？

# 高校生として必ずおさえておきたい “年金の基礎知識”

「国民年金」を例にとり、社会保障に必要なお金をどのように集めて、どのように配分しているのかを見てみましょう。



- 20～59歳の国民が支払う保険料の水準（程度）と、お年寄りなどが受け取る年金の水準（程度）と、どちらを重視していくべきだと思いますか？

(20～59歳の国民 ・ お年寄り) その理由:

## 保険料を払い始める時期は？

大学に進学する場合 → 20歳から国民年金に加入することになります。

中学や高校を卒業して就職する場合 → 勤め先で厚生年金に加入することになります。（給料から天引きされます）

## どうしても払えない時は？

国民年金の保険料の納付が**免除・猶予**される制度があります。  
ただし、**申請が必要**です。

1. 学生で本人の前年所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予されます。（学生納付特例制度）
2. 所得が一定額以下の場合に保険料が免除となる制度があります。

## 【免除の対象となる所得のめやす】(2012年度)

世帯構成	全額免除 若年者猶予	3/4免除	半額免除 学生特例	1/4免除
4人世帯 (夫婦+子2人)	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯 (夫婦のみ)	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

※収入から各種控除した後の所得ベース 20

# 考えてみよう！



どんなことが  
起こるか、  
考えてみよう！



年金は掛けないと  
もらえないのね。で  
も免除・猶予があっ  
てよかったわ。

負担と給付について  
は何となくわかったよ。

# 高校生として必ずおさえておきたい“公的年金のメリット”

## ●年金と貯蓄を比べてみましょう！

私たちは自分がどれくらい長生きするかわかりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯金をすることは大事なことです。長い人生には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクへ社会全体で備える必要があるからです。

### 老後に備えて貯蓄しても…

人は、何歳まで生きるかは予測できない。  
(どれだけ貯蓄をすればよいのかわからない)

50年後の物価や賃金の変動は予測できない。  
(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない)

いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に  
配偶者を亡くす(=所得を失う)かわからない。

### 公的年金なら…

( ) (亡くなるまで)  
で受給できる

( ) 価値を保障された  
年金を受給できる

( ) 年金・( ) 年金  
を受給できる

## 昔の物の値段を考えてみよう！

	うどん1杯	カレー1皿	食パン1kg	コーヒー1杯
1965年	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 円
↓				
2010年	595円	742円	438円	411円

# 高校生として必ずおさえておきたい“公的年金のメリット”

## ●年金と貯蓄を比べてみましょう！

私たちは自分がどれくらい長生きするかわかりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯金することは大事なことですが、長い人生には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクへ社会全体で備える必要があるからです。

### 老後に備えて貯蓄しても…

人は、何歳まで生きるかは予測できない。  
(どれだけ貯蓄をすればよいのかわからない)

50年後の物価や賃金の変動は予測できない。  
(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない)

いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に  
配偶者を亡くす(=所得を失う)かわからない。

### 公的年金なら…

( ) (亡くなるまで) で受給できる

( ) 価値を保障された  
年金を受給できる

( ) 年金 ( ) 年金を受給できる

## 昔の物の値段を考えてみよう！

ちなみに、西武池袋線池袋・椎名町間は10円(子ども5円)

	うどん1杯	カレー1皿	食パン1kg	コーヒー1杯
1965年	 <b>54</b> 円	 <b>105</b> 円	 <b>95</b> 円	 <b>72</b> 円
↓				
2010年	<b>595</b> 円	<b>742</b> 円	<b>438</b> 円	<b>411</b> 円

# 高校生として必ずおさえておきたい“公的年金のメリット”

## ●年金と貯蓄を比べてみましょう！

私たちは自分がどれくらい長生きするかわかりません。また、50年後の生活水準を予測することもできません。老後に備えて貯金することは大事なことです。長い人生には、自分1人では対応できないこともあります。公的年金があるのは、こうしたリスクへ社会全体で備える必要があるからです。

### 老後に備えて貯蓄しても…

人は、何歳まで生きるかは予測できない。  
(どれだけ貯蓄をすればよいのかわからない)

50年後の物価や賃金の変動は予測できない。  
(貯蓄しても、将来目減りするかもしれない)

いつ、障害を負ったり、小さな子どもがいる時に  
配偶者を亡くす(=所得を失う)かわからない。

### 公的年金なら…

**終身** (亡くなるまで) で受給できる

**実質的な価値を保障された**  
年金を受給できる

**障害年金・遺族年金**を受給できる

### 昔の物の値段を考えてみよう！

ちなみに、西武池袋線池袋・椎名町間は10円(子ども5円)

	うどん1杯	カレー1皿	食パン1kg	コーヒー1杯
1965年	 <b>54</b> 円	 <b>105</b> 円	 <b>95</b> 円	 <b>72</b> 円
↓				
2010年	<b>595</b> 円	<b>742</b> 円	<b>438</b> 円	<b>411</b> 円

# DVDを見て、社会保障を知ろう



視聴しながら、ワークをまとめよう

